



求人ボックス

2026 年 8 月 31 日

株式会社カカコム

求人情報の一括検索サービス「求人ボックス」、役所広司さんと新キャストの柳楽優弥さん・浜辺美波さんを起用した新CMを2026 年 8 月 31 日（月）に公開！

～「ミスター・ボックス」のもとに、求人情報の新たな届け手が登場する 2 篇を展開～

株式会社カカコム（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：村上 敦浩）が運営する求人情報の一括検索サービス「求人ボックス（<https://求人ボックス.com/>）」は、俳優の役所広司さんと、今回新たに俳優の柳楽優弥さん、浜辺美波さんを起用した新 CM 『ミスター・ボックス ビジネス街』篇・『ミスター・ボックス 大学構内』篇を、2026 年 8 月 31 日（月）に公開します。

新 CM ギャラリー：<https://求人ボックス.com/brand/gallery>



今回の新 CM について

掲載数 2,000 万件超の豊富な求人情報を細かなニーズに合わせて一括検索できる「求人ボックス」は、「求人ボックスも見てみると、より良い求人を見逃さずにきっと見つけれられる」という新たなメッセージを盛り込んだ新 CM を制作しました。

今回の CM では、お馴染みのキャラクター「ミスター・ボックス」を演じる役所広司さんのもとに、新たにボックスの届け手として柳楽優弥さんと浜辺美波さんが登場します。仕事探しに悩みや迷いを抱える人へ、役所さんと揃って“求人情報の詰まった箱”を届けようとする 2 人を、柳楽さんが登場する『ミスター・ボックス ビジネス街』篇・浜辺さんが登場する『ミスター・ボックス 大学構内』篇の 2 篇でユーモラスに描いています。

■CM カット

- ・『ミスター・ボックス ビジネス街』篇



- ・『ミスター・ボックス 大学構内』篇



■CM 映像 (YouTube でご覧いただけます)

- ・『ミスター・ボックス ビジネス街』篇 (30 秒)



- ・『ミスター・ボックス ビジネス街』篇 (15 秒)



- ・『ミスター・ボックス 大学構内』篇 (30 秒)



- ・『ミスター・ボックス 大学構内』篇 (15 秒)



■キャストインタビュー

Q. 本日の撮影の感想、それぞれの印象を教えてください。

柳楽さん：お久しぶりに役所さんと撮影させていただきました。転職に少し悩まれている方の背中を押せるようなCMになったらいいなと思って、撮影を頑張りました。

浜辺さん：お二人の大先輩とご一緒するのが今回初めてで、ずっと緊張しています。今も何を話しているのか記憶が飛んでしまうくらいですが、とても楽しく撮影させていただいています。

役所さん：柳楽さんとは久しぶりにお会いして、ユニークなリアクションを見ながらの楽しい撮影でした。浜辺さんとは初共演。どうぞよろしくお願いします。

Q. これまで演じた中で、特に印象に残っている職業はありますか。

役所さん：トイレの清掃員ですかね。そのために何日か訓練をして、実際の公衆トイレで掃除をしました。日本の公衆トイレは本当にきれいで、私たちが嫌な思いをせずに使えるのは、こうした人たちのおかげだなとつくづく思いました。

柳楽さん：この間、弁護士の役をやらせていただきました。長台詞や説明台詞、論破するような場面も多く、とにかく台詞が多いので、言い慣れるように何十回も練習しました。

浜辺さん：葬祭プランナーの役を演じさせていただいたことがあって、そういうお仕事があること自体、その時に初めて知りました。心構えからいろいろ教えていただき、今の仕事にも通じる学びがありました。考え方や向き合い方が変わったなと思います。

Q. もし俳優になっていなかったら就いてみたかった仕事や今やってみたいアルバイトを教えてください。

柳楽さん：中学生の頃、この世界に入る前はドラマを見るのが好きで、当時流行っていたパイロットのドラマに憧れて、パイロットになりたかったです。

浜辺さん：カフェです。中でも、アニメやキャラクターとコラボしたカフェで、プレートもキャラクターのデザインだったりしてとても可愛らしくて。そういうところでバイトをしてみたかったなと思います。

役所さん：僕は昔、植木屋さんになりたかったんです。でも年を取って体力がなくなってきたので…。子どもの頃、近所の時計屋さんのご主人がメガネをかけて修理しているのをよく見ていて、時計屋さんもいいなと最近思います。

Q. 長く俳優という仕事を続けてこられて、働く上で大切にしていることを教えてください。

柳楽さん：いろいろな作品に携わる中で、基本的なことですが、セリフを覚えて、相手のセリフをちゃんと聞けるような余裕を、毎回自分でつくっておきたいなと思っています。

浜辺さん：私は祖母から小さい頃からずっと「丁寧な仕事をしなさい」と教えられてきました。苦手なことや初めての挑戦でも、とにかく丁寧に向き合い続けることが大切なんじゃないかなと思って続けています。

役所さん：僕たちの仕事は一人では何もできないので、やっぱりチームワークですね。たくさんスタッフや共演者に助けられているので、チームワークを大切にすることを心がけています。

Q. 今回のCMの見どころを教えてください。

柳楽さん：悩まれている方が、ふと楽になったり、安心できる選択肢になれたらいいなと。仕事探いで悩む方の背中を押せるCMになっているんじゃないかなと思います。

浜辺さん：上から降りてくるところが見どころです。降り方がそれぞれ違っていて、私は傘でふわっと。柳楽さんは…？

柳楽さん：ジャンプです。

浜辺さん：あっ、ジャンプなんですね（笑）。役所さんはマントですか？

役所さん：浜辺さんとはマントを、柳楽さんとはジャンプしてます。

浜辺さん：それぞれの降り方があるので、そこも楽しんでいただけるCMになっているのかなと思います。

役所さん：仕事は、僕たちはたまたま俳優になりましたが、そこには何かきっかけがあったはずですよ。そのきっかけを、ミスター・ボックスとしてみんなで届ける。「何か夢があるかもしれない」と思わせるようなCMになっていると思います。そこも見どころですね。

Q. CMでは柳楽さんの「やりますね」、浜辺さんの「なんかずるい」というセリフがあります。お二人から見た役所さんの“すごい”ところ、逆に役所さんから見たお二人の“すごい”ところがありますか？

柳楽さん：現場で感じるのは、みんなで作っているというチームワークです。役所さんがセンターにいらっしゃるだけで、後輩としてはすごく安心感がありますし、自分の役割に向き合える集中力を与えてくださっているのが、本当に尊敬します。

浜辺さん：とてもお優しく、こちらの言葉に全部ちゃんと反応してくださったりとか、こんなに大御所さんの立場になっても素敵な姿勢を持ち続けられるんだなと、しみじみすごいなと感じています。

役所さん：プレッシャーになりますね（笑）。何も学ぶことないかもしれませんが（笑）お二人がこの若さで、俳優としてこれだけ大きな仕事をしているのが羨ましいですね。ちょっと嫉妬しますね。良いなあ（笑）。

<プロフィール情報>

役所 広司（やくしょ こうじ）さん

1956 年 1 月 1 日生まれ。長崎県諫早市出身。83 年、NHK 大河ドラマ『徳川家康』で織田信長役を好演し、脚光を浴びる。85 年、故・伊丹十三監督の『タンポポ』に出演。その後もテレビドラマ、映画などに数多く出演する。95 年に主演した『KAMIKAZE TAXI』では、毎日映画コンクール 男優主演賞を受賞。96 年には『Shall we ダンス?』『眠る男』『シヤブ極道』で国内の映画賞で主演男優賞を独占。その後も多岐に渡る出演作品に出演し、数多くの賞を受賞。近年では、映画『すばらしき世界』(21)、『銀河鉄道の父』(23)、ドラマ『THE DAYS』（Netflix）、日曜劇場『VIVANT（ヴィヴァン）』（TBS）などの話題作に出演。23 年に公開された『PERFECT DAYS』では第 76 回カンヌ国際映画祭 エキュメニカル審査員賞のほか、コンペティション部門において最優秀男優賞を受賞。また、第 47 回日本アカデミー賞 最優秀主演男優、第 97 回キネマ旬報ベスト・テン 主演男優賞(共に 4 度目の受賞)など、国内外の数々の映画賞を受賞し、名実ともに日本を代表する俳優の一人として活躍している。また、今年は Netflix シリーズ『俺のこと、なんか言ってた?』が世界配信を控えている。



柳楽 優弥（やぎら ゆうや）さん

1990 年 3 月 26 日生まれ、東京都出身。2004 年、映画『誰も知らない』で、カンヌ国際映画祭・最優秀男優賞を史上最年少 14 歳で受賞。主な出演作に、Netflix 映画『浅草キッド』(21)、ドラマ『ライオンの隠れ家』（24）、Disney+ オリジナルドラマ『ガンニバル』シリーズ(22・25)、Netflix シリーズ『九条の大罪』。また、待機作に映画『RYUJI 竜二』（26 年 10 月 30 日公開）・映画『九条の大罪』（27 年 1 月 8 日公開）が控えている。



浜辺 美波（はまべ みなみ）さん

2000 年 8 月 29 日生まれ。石川県出身。2011 年、第 7 回「東宝シンデレラ」オーディションにてニュージェネレーション賞を受賞。同年『浜辺美波”アリと恋文”』で女優デビュー。2017 年に、映画『君の膵臓をたべたい』で第 41 回日本アカデミー賞新人俳優賞をはじめ数々の賞を受賞。近年の主な出演作は、NHK2023 年度前期続テレビ小説「らんまん」ヒロイン槇野寿恵子役、映画『ゴジラ-1.0』ヒロイン大石典子役、映画『ほどなく、お別れです』主演清水美空役など。2023 年大晦日には第 74 回 NHK 紅白歌合戦の司会を担当。2024 年に映画『シン・仮面ライダー』で第 47 回日本アカデミー賞助演女優賞、映画『ゴジラ-1.0』で第 47 回日本アカデミー賞主演女優賞をはじめ数々の賞を受賞。

現在は、NHK2026 年度大河ドラマ「豊臣兄弟！」に寧々役にて出演中。

今後は 2026 年 11 月 3 日公開の映画『ゴジラ-0.0』 ヒロイン敷島典子役にて出演予定。

**「求人ボックス」について**

カカコムが展開する求人情報の一括検索サービス「求人ボックス」は、サービス開始 10 周年を迎えた 2025 年にブランドリニューアルを実施。新たなブランドメッセージ「あなたの明日が、詰まっている。」とともにブランドロゴの刷新を行いました。

求人掲載数は 2,000 万件以上。全国の求人情報から、キーワード、給与、勤務地、こだわり条件などから求人情報を簡単に検索でき、気になる求人があればすぐに応募も可能。独自の求人統計データや豊富な記事コンテンツも備え、一人一人に合った仕事探しをサポートしています。また、パーソナライズされた求人情報の通知や、会員登録（無料）によるプロフィールの保存、転職サポート機能などもご利用いただけます。こうした細かなニーズに合わせて検索できる点が評価され、若年層からシニア層まで月間 1,500 万人以上の方々にご利用いただいています（2026 年 6 月実績）。

求人ボックスでは、今後も機能の拡充と情報の充実に取り組み、求職者と企業をつなぐ情報プラットフォームとして、より一層価値のあるサービスを提供してまいります。

【株式会社カカコム 会社概要】

所在地：東京都渋谷区恵比寿南 3 丁目 5 番地 7 デジタルゲートビル

代表取締役：村上 敦浩

事業内容：サイト・アプリの企画運営、各種プラットフォームの提供

当社運営サイト：<https://corporate.kakaku.com/service>